伊藤志宏 3DAYS

Eri Liao vocal
伊藤志宏 piano
井上真那美 cello

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 08月29日（日）

開場　16:30
開演　17:00
（2ステージ入替無）（1drink=600～）
MC=3700円　＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城２F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。

伊藤志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラッシックピアノを師事する。１４歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。２３歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。
＜リーダー作＞
2012年１０月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウイリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかなど１０人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。

Eri Liao

台湾・台北生まれ。東京大学文学部宗教学科卒業。同大学大学院を中退、コロンビア大学大学院芸術学部へ編入、NYで文芸創作とジャズを学ぶ。祖母の死をきっかけにコロンビア大・大学院も中退、本格的に音楽活動に取り組む。2015年より拠点を東京に移してから、自身のルーツである台湾原住民族の音楽を演奏するようになり、開眼。日本語、英語、中国語、台湾語、アミ語、プユマ語、ポルトガル語等、いろんな言語のいろんな音楽を織り交ぜ、歌をうたっている。2017年９月、Eri Liao Trio 1stアルバム「紅い木のうた」リリース。
eriliao.jimdo.com

井上真那美

フェリス女学院大学音楽学部器楽学科 (チェロ専攻) 卒業、同大学ディプロマコース修了。2000 ～ 2005年、同大学非常勤講座副手。坂上領 (fl)、伊藤志宏 (pf) とのトリオ「piada」では「GINZA INTERNATIONAL JAZZ FESTIVAL」(2005) に出演。bootrecordより、1st album「繪本図書館」(2006)、2nd album「天球遊歩道」(2007)、3rd album「雪原夜想曲」(2012) 発売。kana(fl)、廣瀬みちる (pf) とのトリオ「マナカナミチル」では1st album「音の物語」(2012) 発売。伊藤志宏 (pf) と３人のチェリストによるユニット3cello variationでは1st album「tapestria」(2014)2nd album「Noctiodria」(2018) 発売。伊藤志宏 (pf) とのデュオでは1st album「Notes of Scarlet」(2020) を発売。また、由紀さおり 安田祥子 童謡コンサートツアー、ジム・ホール (g) クインテット with ロン・カーター (b) 日本公演、World Order ツアー、EXILE ATSUSHI LIVE TOUR、X JAPAN WORLD TOUR などのさまざまなライブサポートに参加。西谷真一監督絵画「結婚」河瀬直美監督映画「朝が来る」などのレコーディングにも参加。フリーのチェロ奏者として、ジャズ、ポップス、ボサノヴァ、ラテンなど、ジャンルにとらわれず幅広く活動中。
http://manamivc.exblog.jp